

生産性向上  を図りたい！企業様のための「生産性向上支援訓練」

第14回 岩工団地主催！「研修会」開催のご案内



令和3年10月14日研修会の様子

平素は岩槻工業団地事業協同組合活動へのご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

今般、生産性向上のための「研修会」を組合員様向けに開催いたします。本研修はポリテク埼玉が提供する「研修カリキュラム」を活用するもので、今回で第14回目となります。

本研修を工業団地の皆様の異業種交流の場としてもご活用いただければ幸いです。

カリキュラム：2時間×3回コース（計6時間）

日程	令和5年9月8日、9月11日、9月22日 の3日間 / 15:00~17:00	
コース	IT新技術による業務改善	
ねらい	新技術を含めたITを活用し、作業の自動化や共有能力の拡充等により新たな業務の合理化・迅速化が図られていることを理解し、自社業務に適切な新技術を選定する知識を習得する。	
基本要素	■新技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・IoTとは ・ビッグデータの活用 ・AIの進化 ・クラウド概要 ・RPAの機能の概要
	■新技術の導入事例	<ul style="list-style-type: none"> ・各種新技術を活用した事例紹介 (事業拡大や新たな事業創出に繋がった例)

開催要領

新型コロナウイルス感染防止対策

- ◆座席は間隔を空け、マスク着用
- ◆窓開けて換気を徹底
- ◆会場入口に消毒液設置

会場 にぎわい交流館いわつき（住所：岩槻区本町6-1-2）

主催 岩槻工業団地事業協同組合（事務局 TEL：048-797-9800）

受講料 6時間コース：3,300円/人 **定員** 15名（先着順）

申込期限 令和5年8月10日まで

※裏面に必要事項を記入して Email ください。
※受講料は研修会初日に集金いたします。

生産性向上支援訓練とは

生産性向上支援訓練は、地域の中小企業の生産性向上に関する課題やニーズに対応した知識・スキルを習得するための公的な職業訓練です。当 岩槻工業団地事業協同組合が事業取組団体として選定を受け、ポリテクセンター埼玉からの業務委託により実施するものです。

受講をご希望される方は下記ご記入の上、岩槻工業団地事業共同組合事務局まで Email にてお申込み下さい。 Email ; info@icca.jp

※ ご記入頂きました情報は、本研修の集計に使用するものであり、第3者への漏洩は一切ございません。

事業所名	
業種 ※該当に☑	<input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 運輸業 <input type="checkbox"/> 卸売・小売業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> その他
会社規模 ※該当に☑	<input type="checkbox"/> 1~29人 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~

※ 参加者欄が足りない場合にはコピーしてお申込み下さい。

フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	
連絡先	☎ — —	連絡先	☎ — —
性別	男・女 年齢：	性別	男・女 年齢：

フリガナ		フリガナ	
氏名		氏名	
連絡先	☎ — —	連絡先	☎ — —
性別	男・女 年齢：	性別	男・女 年齢：

第6回研修会 受講者からのコメント

生産性向上のヒントを見つける事が出来ました

本研修会では、5Sや7つのムダなどの基礎的な知識をはじめ、会社として利益を追求していく手段について、ワークを交えながら主体的に学ぶことが出来ました。

今回は少人数のグループで演習を行ったので、全員の意見を聞いて、グループとしての答えを導いていくことが出来ました。しかし、会社という大きなグループの中では意見をまとめるにも同じようにはいきません。

価値観の違う人々の集まりの中で、考え方はそれぞれ違って同じ方向を向いて利益を追求していく姿勢が重要だと学びました。

新入社員の自分に出来ることはまだまだ少ないですが、研修会でお聞きしたことを生かして、会社の生産性向上に貢献していきたいです。

藤倉コンポジット株式会社
小関 真衣穂

正常を保ち、「問題に気づく」ことの大切さを学びました

岩槻工業団地主催の生産性向上支援訓練では、5Sや業務改善法、グループワークを通して情報共有の大切さ、異なる価値観をひとつの方向にまとめるといった、仕事をするうえで非常に大切なことを学びました。

特に、「問題に気づく」という講義は、自分自身の仕事を見直すきっかけになりました。気づけたはずのミスを見逃さないように、自分自身の思い込みや無意識を自覚し、生産効率の向上に繋げていきたいと感じました。

また、情報共有の大切さを再認識しました。グループワークを通して、自分自身のコミュニケーションの取り方を客観視でき、問題点を自覚しました。今回の生産性向上支援訓練で得た自覚を、仕事に活かします。

株式会社イシクラ
大澤 里奈

【講師プロフィール】



榎本 昭雄 (えのもと あきお)

榎本コンサルティング事務所 所長 一般社団法人MIERUKA協会 代表理事

<略歴>

工業高校卒業後、様々な規模の企業にて「現場作業」「生産技術」や「営業技術」「生産管理」「経営」などに携わり、これらの現場経験を現職に活かしている。業種・業態を問わず、現場に寄り添う姿勢を信条としている。